



いまこそ実践で  
つながろう！！

# 発達保障をめざす 保育実践・療育実践交流集会

2月25日（日）

13:00～16:30

zoom ミーティングによるオンライン集会



## ◆集会のねらい

保育園やこども園などの子どもの施設、専門施設といわれる児童発達支援や放課後等デイサービスなど場の違いをこえて、障害があること明らかな子どもや発達が気になる子どもへの実践を交流しましょう。

子どもと保護者のねがいを理解することは簡単ではありませんが、講演と、報告・討論をつうじて学びあえる時間としたいと思います。

ひとたび政策に目を向ければ、保育実践、療育実践をしぼるような動向も厳しさを増しています。子どもの生活を守り、発達を保障する実践をめざして手をとりあえるよう、ご参加をお待ちしています。

## 【参加方法】 定員 300名

- 下のQRコードもしくはURLにアクセス、必要事項を記入してください。
- 折り返し届く受付完了のメールで参加費の送金先をご案内します。
- 参加費 2,000円(1人あたり)を指定の口座に送金してください。

\*2月21日以降に参加のためのURLと資料を送ります。

申し込みは 2月20日(火)まで



申込フォームへ

<https://form.run/@2024-0225>



## 全体会

13:00～14:20

講演 仲間のなかで育つ子どもたち

西川由紀子さん（京都華頂大学）

## 分科会

14:30～16:30（いずれかを選択）

保育園など、療育の場、保育園などへの訪問支援のテーマに分かれて、事例や実践の報告を聞き、討論します。

### 分科会 1 保育園などの実践

広がる ごっこの世界と ぼくの世界

たんぼぼ保育園（滋賀県 社会福祉法人 つくし会）

◎大声が飛びかうのが日常だったクラスで意図的に取り組んだごっこあそび。不安いっぱいAくんが“タノシイ モウイッカイ”と思いをふくらませていった保育実践を中心に交流します。

### 分科会 2 児童発達支援の実践

子どものねがいを保護者とともに理解する——お友達と関わりたいAくんと“もっと”を求めたくなる保護者の思いを考える

深谷心さん（奈良県 児童発達支援 SORATO てんり）

◎「こんなこともできるようになってほしい」という保護者の言葉の意味を受けとめ、子どもの理解を共有しながら育ちを支援する実践について話し合いたいと思います。

### 分科会 3 保育園などと児童発達支援の共同

集団での育ちと保育をともに考える園への支援

寺田有紀さん（北海道 社会福祉法人 楡の会）

◎保育園などへ支援が注目されています。「どうしてこんな乱暴をするの」と困っている保育者と子どもの内側にあるものを一緒に考え保育をつくってきた実践をもとに交流します。

主催 NPO法人 発達保障研究センター

〒169-0051 新宿区西早稲田 2-15-10 西早稲田関口ビル 全障研気付

問い合わせ npocenter@nginet.or.jp

電話 080-4332-2601（平日 9時～17時）